# 筑波大学附属大塚特別支援学校 代表授業

## ○○部 ○○科 学習指導案

日時	2022年2月10日(金)9:30~10:20
対象	○○部○○年/○○グループ
	(男子○名 ・ 女子○名)
場所	○○部○○年教室
授業者	0000(MT) 0000(ST)
	(3 名以上は、TI、T2、T3 などと表記)

単元名

本時に至るまでの写真を系統的に 入れることで、単元の流れ(概要程度) を視覚的に把握しやすいようにする。











### 〈OO部教育目標〉

- (1)
- (2)
- (3)

I . 单:	元計画								
	学部·年/組	教科	·等	時数(想定)	実施時期	作成者			
l . 単デ 2 単デ	こ名	(	00000	0000000000	□複数ページに渡	ページで収まる内容にする る場合は、簡易版に編集する			
(1)	学習者の興味・関心 (児童・生徒観)	0000	00000	00000000	000000				
(2)	学習活動·教材 (単元·題材観)		000000000000000000000000000000000000000						
(3)	単元の意義・展望 (指導観)								
3. 単え	元目標(単元全体に関	関わる内容							
000		200000		単元を通して目指する	子どもの姿				
000	000000000000000000000000000000000000000					W - %. / . > 1			
<u> </u>	知識及び技能		③[A	思考力・判断力 ア,イ Ⅰ 段階]	·表現刀等	学びに向かう力・人間性等 ⑤[1段階]			
①[イ(エ)   段階] ②[ア(イ)   段階]				④[Cア,エ   段階]		⊕ [ · AXIH]			
4. 指導	<b>掌計画</b>								
次	小単元名	時数			学習活動				
ı	0000000	3	~~~	000000000000000000000000000000000000000	0.0				
2	0000000	9 4		000000000000000000000000000000000000000					
3	0000000		·0000	000000000000000000000000000000000000000	00				
4	0000000	6		000000000000000000000000000000000000000					

## 5. 単元の評価規準

知識·技能	思考·判断·表現	主体的に学習に向かう態度
00000000000000000000000000000000000000	30000000000000000000000000000000000000	\$0000000000000000000000000000000000000
<b>2</b> 000000000000000000000000000000000000	<b>@</b> 000000000000000000000000000000000000	

6. 単元計画の評価()	次年度に同けて	)A 概ね妥当	B 要検討
--------------	---------	---------	-------

時数:A 概ね妥当	B 要検討(	)	目標設定: A 概ね妥当 B 要検討(	)	
題材:A 概ね妥当	B 要検討(	)	教材·環境設定: A 概ね妥当 B 要検討(	)	

#### Ⅱ.本時(○/○時間)

※本指導案は、下図の順で表記しています。

4. 個別の実態・ 1. 全体目標 2. 授業の流れ 3. 環境設定 目標・手立て・評価 1. 本時の全体目標 ・"本時"の全体目標を記入 資質·能力 内容 ・本時で取り扱わない資質・能 力については行自体を削除す 知識及び技能 る。 思考力、判断力、 表現力等 学びに向かう力、 人間性等 「授業の流れ」は2ページ(P3~P4)で収まるように作成する

2. 授業の流れ

	学習内容	指導上の配慮事項/【評価】	教材教具/学習の様子
<b>導入</b> 5分	<ol> <li>1.始業のあいさつをする。</li> <li>2.本時のめあてを知る。 「〇〇〇〇〇」</li> </ol>	・本時で使用する教具(学習ファイル、タブレット端末等)を準備し、授業に臨むようにする。  授業の進行に沿って、学習のメインとなる写真を貼付する。	(写真1)始業時の様子(自 分でタブレット端末を準備し 始業を迎えるようにする)
展開 30 分	3. グループになり、課題を確認する。 4. 課題に取り組む。	【態-⑤】 最初に【目標・評価機次に、指導上の配慮』	
	IO 月期授業研究会〈小学部〉指導案の (2)坂道の名称を発表する。 (B,D,H 児)	場合 【思-⑥③】 ・タブレット端末や音声ペンを準備する。	(写真2)タブレット端末に 考えたことを入力する場面
	10月期授業研究会〈中学部〉指導案の ・キーワードに応じた防災グッズ を、複数の中から選ぶ。	場合 【思-④】 ・ST・MT は、二つのグループで、一人一 人が、試行しながら考えられるように選 んだ理由を尋ねたり、友達の意見を紹介 したりしながら、生徒が自分の意見をま とめられるようにする。	(写真3)お互いに役割を決めて課題に取り組む場面

まとめ 15 分	<ul><li>IO月期授業研究会〈高等部〉指導案の 5.まとめる</li><li>(Ⅰ)前時の「ロイロノート ベン図」を見 ながら、道具の違いについて確認する。</li></ul>	<ul><li>【思-⑥⑨】</li><li>・MT は前時に生徒が体験からの言葉をまとめた「ロイロノート ベン図」を提示し、</li></ul>	(写真 4)タブレット端末に
	<ol> <li>5.分かったことや気付いたことをまとめる。</li> </ol>	道具の違いや利便性について確認する。 【思-③④】	分かったことや気付いたことを入力する場面
	6.グループで共有する。		(写真 5)本時で分かったことや気付いたことをグループで共有する場面

#### 3. 環境設定

### | | 月 24 日 (木) 研究部会 (22) を受けて加筆

#### 〈環境設定〉

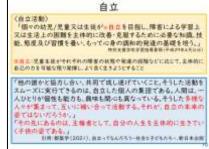
- →従来の「配置図」や「教材」に代わるもので、本時の学習環境をおおよそイメージできる前時までの写真を貼付する。 ※改めて環境を作って写真を撮るようなことはせず、前時までの写真を使用することを前提としています。
- □目的:本時のおおよその環境設定がイメージできること。
- □内容:全体の学習の様子が分かる写真を貼付する。

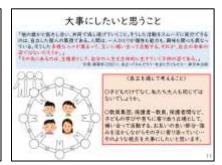
#### (1)教室環境



#### (2)提示資料(抜粋)







4. 個別の実態・目標・手立て・評価 (A…「十分満足できる」状況、 B…「おおむね満足できる」状況、 C…「手立て/目標の検討を要する」状況)

生徒	本時に関わる実態	目標	手立て	評価
生徒 A				
生徒B				
生徒C				
生徒 D				
生徒E				
生徒F				